

平成 30 年司法試験の結果について

九州大学法科大学院長

堀野 出

平成 30 年 9 月 11 日、本年度の司法試験の結果が発表され、本学修了生 29 名が合格いたしました。

以下は、その成績結果の詳細であり、括弧の中の順位は全国 73 校中の順位です。

	全国	本学
出願者数(修了見込みを含む。)	5369 名	97 名
受験予定者数(修了者)	5284 名	93 名
受験者数	4805 名	87 名
受験者のうち既修者数	2510 名	47 名
受験者のうち未修者数	2295 名	40 名
未修者数／受験者数	47.76%	45.98%
短答式試験合格者数	3238 名	66 名 (15 位)
短答合格率(短答式試験合格者数／受験者数)	67.39%	75.86% (9 位)
最終合格者数	1189 名	29 名 (9 位)
合格者のうち既修者数	833 名	20 名 (9 位)
合格者のうち未修者数	356 名	9 名 (12 位)
最終合格率(最終合格者数／受験者数)	24.75%	33.33% (9 位)
最終合格者数／短答合格者数	36.72%	43.94% (11 位)
既修者合格率	33.19%	42.55% (14 位)
未修者合格率	15.51%	22.50% (17 位)

平成 30 年司法試験における本法科大学院の最終合格者数は 29 名(9 位)でした。最終合格率は 33.33%(9 位)で、全国平均 24.75%を上回りました。短答合格率は、全国平均 67.39%に対して本法科大学院 75.86%、短答合格者に占める最終合格者数の割合は全国平均 36.72%に対して本法科大学院 43.94%でした。

現行司法試験がはじまって以降、本法科大学院の合格率順位は、平成 18 年度 17 位、19 年度 21 位、20 年度 18 位、21 年度 18 位、22 年度 17 位、23 年度 23 位、24 年度 14 位、25

年度 18 位、26 年度 15 位、27 年度 11 位、28 年度 8 位、29 年度 19 位でしたので、年によって波はありますが、基本的に右肩上がりの状況にあるといえます。

未修・既修別でみた場合、未修者合格率は 22.50%(17 位)で、全国平均 15.51%を上回り、既修者合格率は 42.55%(14 位)と、全国平均 33.19%を上回りました。

修了年度別にみた最終合格者は、平成 29 年度修了者が 16 名、28 年度修了者が 7 名、27 年度修了者が 3 名、26 年度以前の修了者が 3 名であり、その合格率は、平成 29 年度修了者が 30 名中 16 名合格(53.33%)、28 年度修了者が 14 名中 7 名合格(50%)、27 年度修了者が 15 名中 3 名合格(20%)、26 年以前の修了者が 28 名中 3 名合格(10.71%)、という結果でした。修了直後(平成 29 年度修了者)の合格率は、今後において法科大学院の教育力の指標として用いられることになりましたが、これが 53%を超えたこと、とくに修了直後の未修者の合格率が 54.55%と全国 1 位の成果をあげたことは、本年の結果の中でも特筆すべき事柄です。

以上からうかがわれるとおり、本法科大学院の潜在能力からすれば、より高い合格率順位となることも見込まれたところでした。これより先は、潜在能力をストレートに結果に反映できるよう、合格率のいっそうの向上をめざして、さらなる教育の改善に取り組んでいかなければならないと考えております。